

代表質問通告書（平成30年12月定例市議会）

質問順序	質問者	質問の要旨	具体的内容	答弁順序	答弁者
1	吉岡 勲 (白政会)	1. 市長の方針である「住み心地一番のまちうすき」について	(1) 「住み心地一番」を実感するためには、市民が主役となり活躍できる環境を整えることが必要と考える。 ① 地域振興協議会の今後の展望について ② 外国人居住者が地域に溶け込むためにはどのようなことが必要と考えますか。		
2	奥田 富美子 (市民クラブ)	1. 学校現場の働き方改革について	(1) 勤務時間の的確な把握、教職員の健康管理、部活動のあり方について出退勤システムの導入を考えているということでした。出退勤システムとは具体的にどのようなものなのか、また、その進捗状況はどうなっていますか？ (2) 教職員の負担軽減をするためのスクールサポートスタッフの導入について拡充が急がれますが大分県への働きかけの予定はありますか？また、早急な課題解決のために白杵市独自で整備するお考えはありますか？		
		2. コミュニティバスについて	(1) 市街地周辺部の高齢者の生活を支えるための交通手段を整えることが急がれますが進捗状況はどうなっていますか？ (2) バス、タクシーなど公共交通の経営が厳しいと聞いています。これらも活用して市民の役に立つ交通網を整備するお考えはありませんか？		
		3. 個別避難計画について	(1) 災害時の高齢者、障がい者の個別避難計画が必要と考えますが白杵市の取り組みの現状はどうなっていますか？		
3	大塚 州章 (創政会)	1. 野津地域の活性化と白杵地域との相互連携による活性化について	(1) 野津庁舎改築による中心市街地活性化への役割と展望について (2) 広域農道大南野津線開通による企業誘致と産業の活性化について (3) 農業政策についての成果と課題、今後の展望について (4) 下藤キリシタン墓地の国指定に伴う観光資源としての役割と今後の展望について (5) 旧野津高校跡地の活用についての今後の見通し (6) 合併13年又中野市長3期目の折り返し地点での白杵地域と野津地域の融合と連携について		
		2. 市街地の都市基盤について	(1) 白杵地域の幹線道路網について ① 現状とその役割・課題、また今後の展望について ② 次期都市計画マスタープランとの整合性について (2) 市浜地区の雨水・排水対策について ① 昨今の大雨による現状と課題 ② 現計画の内容 ③ 今後の災害対策として、工事の見通しについて		

代表質問通告書（平成30年12月定例会市議会）

質問 順序	質問者	質問の要旨	具体的内容	答 弁 順 序	答 弁 者
4	匹田 郁 (鴻治会)	1. まちづくりについて	(1) 行政として中心市街地とはどの範囲を考えておられますか。 (2) 二王座・八町地区の街並みは白杵観光において、どのような位置づけですか。 (3) 都市計画マスタープランにおいて中心市街地の活性化の取り組みはどのように考えておられますか。 (4) まちづくりに関して市庁舎の役割をどのように考えていますか。		
		2. 防災対策について	(1) 昨年9月の台風18号について ① 昨年私が12月議会で台風災害の質問をしましたが、その後マニュアルの変更や機能の更新がなされた事項について伺います。 ② いまだ継続的又長期的な取り組みが必要な事項は何ですか。 (2) 白杵公園の避難所としての役割について ① 避難路はある程度確保していると思うが、深夜の安全な避難路確保のための誘導灯などの設備についてどのように考えていますか。 ② 市長は災害時には避難者を収容できる施設の可能性を示したが、この事案の進捗状況はどうなっていますか。 ③ 日中は地域住民だけではなく、造船所や事業所等の人達がどのような避難行動を取るのか把握していますか。		
		3. 財政について	中野市長は3年目の予算編成を迎えようとしています。そこで、下記について伺います。 (1) 新年度の新規事業と内容について (2) 自主財源が減少していくと予測される中で、どのような対策が必要と考えておられますか。 (3) 物件費が年々増加しているが抑制するための取り組みについて		